



東京オリンピックまで1ヶ月をきりましたが、いまだ開催についての詳細は見えないところもあり、何とも気持ち的にも晴れないところです。

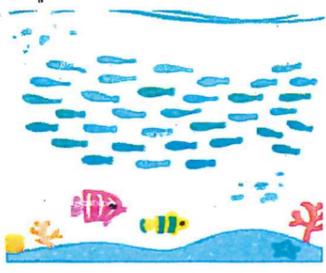
本来なら、オリンピックに向けて盛り上がるはずの1ヶ月ですが、まだまだ、感染予防のため、抑制的な活動を強いられる夏となりそうです。

このような夏はできれば今年を限りとしてほしいものと切に願うものです。

「もし50年後にまたオリンピックが開催されることがあれば、その時、このコロナ下でのオリンピックを見たことを覚えておいてください」と先日、子供たちに話したところです。今の我々大人は、このオリンピックが本当に後世に胸を張れるものか、にわかには判断できないところです。まさしく後世に判断を委ねることかもしれません。その時、時代の中心にいることになる今の園児たちに、引き継ぐべき時代の空気感とは何か、つくづく考えさせられるニュースばかりが続くオリンピック開幕1ヶ月前です。

7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				年少体測	年中体測	⑤
4	5	6	7	8	9	10
⑤	年長体測 個人面談 【午前保育】				ずいか割	⑤
11	12	13	14	15	16	17
⑤			誕生会 【午前保育】	給食終了	弁当(給食)終了	⑤
18	19	20	21	22	23	24
⑤	【午前保育】	終業式 ★預かり保育無し	夏季預かり保育	海の日	スポーツの日	⑤
25	26	27	28	29	30	31
⑤	夏季預かり保育		バーベキュー ★預かり保育無し	夏季預かり保育		⑤



内科・歯科健診をお願いした園医の先生方です

内科 美浜区高洲
成田医院
成田 医師

歯科 美浜区真砂
エーデル歯科クリニック
五味 医師

*内科健診：全員異常なしでした。

*歯科健診：虫歯のある方には個別にお知らせをいたしました。

..... **子どもたち 頑張っています!**

今、子どもたちの心の中は新しい環境に慣れるために葛藤し、試行錯誤しながら、その子なりに頑張っています。この経過をたどりながらゆっくり園生活に慣れていきます。

お母さま方は幼稚園で懸命に健気に頑張っている子どもたちのありのままを受け入れて、両手で抱きしめてください。ホッと安心するでしょう。心が一番落ち着くところがお母さんの温もりですから.....

.....

☆お知らせ☆

☆ 7月28日(水)は夕刻登園でバーベキューを開催することにいたしました。申し訳ありませんが、預かり保育は実施いたしませんので、よろしくお願い致します。

夏期に向けて、自ら出来る節電・節水対策について!

- ① 使用しない部屋の照明はこまめに消す。
- ② エアコンの温度は、通常の1~2度高めに設定する。
- ③ ブラインド、遮光カーテン等で日射を遮りきめ細かな管理を行う。
- ④ 使用していないプラグは抜く。
- ⑤ その他、緑のカーテンの利用(朝顔等を育てる)。
- ⑥ 水は出しっぱなしにせず、こまめに止める。



幼稚園でも、子どもたちと共に身近に出来る事から節電・節水に取り組んでいます。ご家庭でも節電・節水について家族で考えてみましょう。

★夏期に食中毒が多発します!

細菌性食中毒を予防するために、以下の**食中毒予防の三原則**を守り、食中毒を防ぎましょう。

- ① **付けない(洗う)**
手にはさまざまな雑菌が付着しています。食中毒の原因菌が食物に付かないように、トイレの後、おむつ交換後、鼻をかんだ後、動物に触れた後、食卓に付く前などは必ず手を洗いましょう。
- ② **ふやさない(低温で保存する)**
細菌の多くは高温多湿な環境で増殖します。10℃以下で増殖が遅くなり、-15℃以下で増殖が停止します。食品は早く冷蔵庫に入れましょう。
- ③ **やっつける(加熱処理)**
ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅しますので、食品は加熱して食べましょう。

♪ 子どもの気持ち ♪

子どもがお母さんやお父さんにべたべたくっついて甘えたり、いたずらしたり、ちょっと乱暴な事をしてみたりするのは愛情を確かめようとしているのです。信頼しているからこそ出来るのです。そんな時、受け入れてもらえず叱る大人にはありのままの自分を出せません。叱る人の前では叱られないようにいやがることはしないだけなのです。このような大人は子どもに叱って対応すれば言う事を聞く子になると思っっていることが多いものです。これでは絶えず叱られなければ、動けないこととなります。叱る事で抑えこんでしまえばその場は一見治まったように見えますが、その子どもは人に対する不信感を抱くようになってしまいます。本来は子どもたちが自分を自由に出す中で、不都合を感じた時、どうしたらよくなるかを大人や友だちと考え、自らルールを守れる子になっていくことが大切ではないかと思ひます。叱られるから守るものではないということを再認識していけたらいいなと思ひます。ただ、社会的に迷惑となる行動については状況によりその時に叱ることも必要です。いずれにしても、ゆっくり話を話していく事が大切です。

